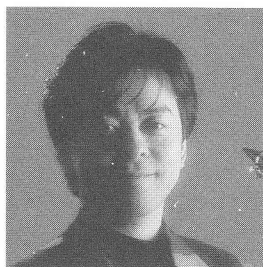


第8回日本吹奏楽アカデミー賞

演奏部門

須川 展也 殿



□推薦理由

須川展也氏は、日本を代表するクラシックサクソフォーン奏者として活発な演奏活動およびCD製作を行っており、優れた演奏技術と高い音楽性には目をみはるものがございます。

□推薦内容

テレビのコマーシャルでの演奏が話題となり、日本全国にサクソフォーンの魅力をしらしめるとともに、CD「美しい夕暮れ」「エストレリータ」を発表するなど、その活発な演奏活動に評価。

□プロフィール

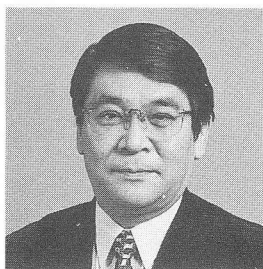
東京芸術大学に学び、第51回日本音楽コンクール、第1回日本管打楽器コンクールにおいて最高位を得てデビュー。

94年度村松賞受賞。第4回出光音楽賞受賞。96年文化庁芸術作品賞受賞。

第8回日本吹奏楽アカデミー賞

作・編曲部門

森田 一浩 殿



□推薦理由

森田一浩氏は、作曲家・編曲家として活躍をしておりますが、彼の作風は吹奏楽および管楽アンサンブルの本質をつかんでおり、特に編曲作品において優れた作品が多く、サウンド面においても充実した響きのある作品が数多くあります。

□推薦内容

森田一浩氏が編曲いたしましたコダーイ作曲「くじゃく」による変奏曲は、演奏会や吹奏楽コンクールの自由曲等で数多く取り上げられ、その人気度には大変好評を博しております。

□プロフィール

管弦楽からギター独奏まで幅広いジャンルに作品を発表する一方、多方面にわたるスタジオ・セッションのための作・編曲を数多く手掛けてきたが、近年は吹奏楽編曲の分野において活躍。現在、日本バンドクリニック委員会顧問。尚美学園講師。

第8回日本吹奏楽アカデミー賞

研究部門

※第8回日本吹奏楽アカデミー賞研究部門表彰者は該当なしと決定いたしました。

第8回日本吹奏楽アカデミー賞

制作部門

シネカノン配給

映画「ブラス」 殿

□推薦理由

英国のブラスバンド活動を映画としてとりあげ感動と勇気を与えてくれた映画「ブラス」は、音楽関係者のみならず、一般の方々にも好評を博しました。

□推薦内容

映画「ブラス」をとおして、音楽のすばらしさまた金管バンドの魅力を表現し、ノンフィクションの内容をまとめたこれまでにない音楽関係の映画作品の制作および日本での配給に対して評価。



□プロフィール

監督/脚本：マーク・ハーマン、音楽：トレヴァー・ジョーンズ、演奏：グライムソープ・コリアリーバンド、提供：アミューズ、シネカノン/配給：シネカノン、97年ベルリン国際映画国際正式出品作品。サンダンスフィルム・フェスティバルオープニング招待作品。

第8回日本吹奏楽アカデミー賞

啓蒙部門

東京ブラスソサエティ 殿

□推薦理由

長年にわたり、我が国の金管バンドの先駆者として活動し、啓蒙・普及に尽力をつくされていることに対して大きな評価。

□推薦内容

プリティッシュスタイルの金管バンドの演奏および編成・形式を発表し、我が国の模範バンドとして活躍し、この分野の啓蒙に大きな貢献をつくされました。



□プロフィール

1972年、我が国初の本格的プリティッシュスタイルの金管バンドとして結成。数多くのコンサートや録音、英国との交流等活発な活動を展開している。

(故) 中山富士雄 殿



□推薦理由

長年にわたり、日本のトランペット界に大きな貢献を果たされ、演奏面および指導面におけるその業績ははかりしれないものがございます。

□推薦内容

我が国のトランペットの草分けとしてご活躍され、指導体系の確立および後進の指導に尽力をつくされその功績は管打楽器関係者より高く評価されております。

□プロフィール

昭和12年、東京音楽学校入学。16年同校卒業と同時に徴兵。21年東京フィルハーモニー交響楽団入団。23年東京管楽器協会創設。46年東京芸大教授。57年日本トランペット協会創設。61年東京芸大名誉教授。平成6年勲三等瑞宝章受賞。9年療養先の熱海にて逝去（享年79歳）

(故) 阪口 新 殿



□推薦理由

日本のサクソフォーン界に多大な業績を残すとともに、多くの後進の指導に尽力をつくされました。

□推薦内容

我が国におけるクラシカルサクソフォーンの指導および演奏を確立し、長年にわたり後進の指導に携わり、数多くの演奏者および指導者を育て上げたその業績ははかりしれないものがございます。

□プロフィール

明治43年生まれ。昭和6年東洋音楽学校を卒業。昭和26年より東京芸術大学を中心に後進の指導にあたり、61年には同大学名誉教授を授与。また、54年には日本サクソフォーン協会を設立し、同協会会長に就任。平成8年には、同協会名誉会長を勤めた。